

## 折に触れ 四字熟語

### NO. 99 『松風水月』 しょうふう すいげつ

< 意味 > 人柄のすがすがしく高潔なことのたとえ。松を渡る風のようにすがすがしく、月の光のように澄み渡って明るい意から。

出典： とうたいそう 唐太宗 「だいたうさんぞうしょうきょうじよ 大唐三蔵聖教序」

語釈： 「水月」は人の品格の清らかで美しいたとえ。

表現： 松風水月のような人柄。

一言： 松竹梅シリーズ 松

厳しい冬にあっても、松、竹は緑を保ち、梅は花を咲かせることから、中国では歳寒の三友といって画題にしました。

日本では、ご承知の通り吉祥の象徴として祝い事の景物などに用いられています。

参考文献： 三省堂・新明解「四字熟語辞典」